

いつの間にか秋が深まって参りました。朝晩は寒さを感じることも。

そろそろ紅葉が楽しみです。

ミグリーフケア Side by Side 「さばさ」 ㄱ のメールマガジン第 10 号をお届けします。

目次-----

- 1) スタッフのつぶやき
- 2) グリーフ体験談
- 3) イベントのご案内
- 4) メールマガについて
- 5) 風と虹の診療所設立準備委員会について

-
- 1) スタッフのつぶやき
-

10月13日にさばさのつどい vol.1 を終わりました。

次は 11月11日、最期の時の過ごし方～マザー・テレサが大切にした愛と死の価値観～です。

千葉茂樹映画監督、堂園晴彦医師をお招きしての講演会に加えて、小林正典フォトジャーナリストの写真展も開催します。

ぜひ、足をお運び下さいませ。

2) グリーフ体験談

【答えのない問い ～心が通じ合えなかった母との別れ～】

S. K.さん

(自営業)

(承前)

何よりも母は、自分ががんで死ぬとは思っていなかった——と思います。

最初の治療は、転移したがんを放射線で叩くことでした。完治は難しいので、QOL（生活の質）を向上させるための措置だったのですが、母はこれを理解せず、自分のがんは完治するものだとして勝手に決めつけていました。

治療の効果は思わしくありませんでした。夏ごろになると、また別の遺伝子を持つがんが発生したりして、主治医も「打てる手はすべて尽くしました」と匙を投げざるをえないような病状になりました。

でも母は「すべての手を尽くした＝もう治療しなくていい＝治った」と自分勝手に解釈したのでした。残された日々をどう過ごしてもらおうか、ということを考えていたのに、母の勝手な思い込みのためにそんな話し合いもできません。

わたしは、呼吸器専門でターミナルケアも診ている開業医の先生にお願いしようとしたのですが、母は拒絶し、あまつさえ、わたしが呼吸器の先生と結託して自分を家から追い出そうとしていると決めつけました。

その上で母は、馴染みの婦人科医に診てもらおうとしました。

婦人科の先生に断られると（専門外ですから当然なのですが）、母はまた自分都合で「断られたのは、治療の必要がないからなのだ」と解釈しました。

わたしは、ほとんど疲れ果ててしまいました。

(続く)

3) イベントの案内 (予告なく変更することがあります)

■講演会&ワークショップ

- ・2018年11月11日 最期のときの過ごし方～マザーテレサが大切にした愛と死の価値感～ 【わんまいる】

演者：千葉茂樹監督 堂園晴彦医師

日時：11月11日(日曜日) 14:00～16:30

場所：大阪産業創造館

参加費：¥3,500

<https://20181111kazetoniji.peatix.com/view>

- ・2019年4月13日(土曜日) 母を亡くした悲しみの先に～声なきこどもの声～ 【さばさ】

演者：柳川由布子

日時：4月13日(土曜日) 14:00?16:30

場所：大阪産業創造館

参加費：事前決済¥3,500 当日決済¥4,000

- ・2019年9月29日 救急の現場にて(仮題) 【わんまいる】

演者：林寛之医師

日時：9月29日(日曜日) 13:00～15:00

場所：未定

参加費：未定

4) メルマガについて

■発行 不定期発行です。

■転送など

当メルマガは、グリーフケアがお役に立ちそうな方、そして、グリーフケアに興味がある方へ、転送していただければ嬉しいです。抜粋・転載はご遠慮くださいませ。

■登録・解除

当メルマガは下記よりご登録することができます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mailmag/acc.cgi?id=1514348464186643>

ご登録していただくと、御礼のメールが配信されます。PDF ファイル付きです。

迷惑メールに入ってしまうことがありますので、ご確認ください。

登録時に提供していただいた氏名・住所などの情報は、風と虹の診療所の設立に関し、主に統計をとるために利用させていただきます。

また、下記より解除することもできます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mailmag/acc.cgi?id=1514348464186643&m=d>

■バックナンバー

風と虹の診療所設立準備委員会の HP の「メールマガジン」からご覧いただけます。

■大切な人を病気で亡くされた方の体験談を募集しています。

ご協力いただける場合は「風と虹の診療所設立準備委員会」の HP にある

「お問い合わせ」からご連絡ください。

(当方で加筆・修正させていただくことがあることを御了承ください)

5) 風と虹の診療所設立準備委員会について

グリーフケア Side by Side 愛称「さばさ」と

生きるための死への準備教育 (death education) 生老病死 愛称「わんまいる」は

風と虹の診療所設立準備委員会がプロデュースしています。

風と虹の診療所設立準備委員会

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/>

Facebook ページ

<https://www.facebook.com/kazetonijclinic/>